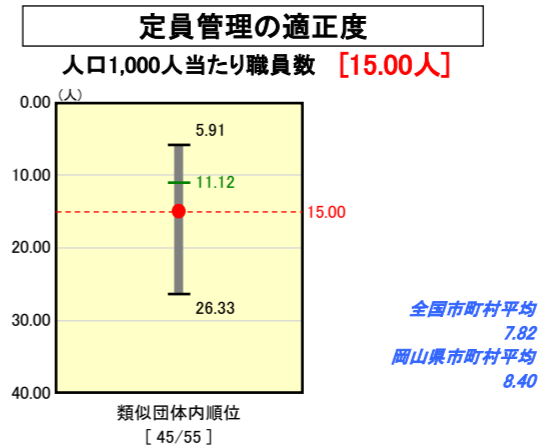
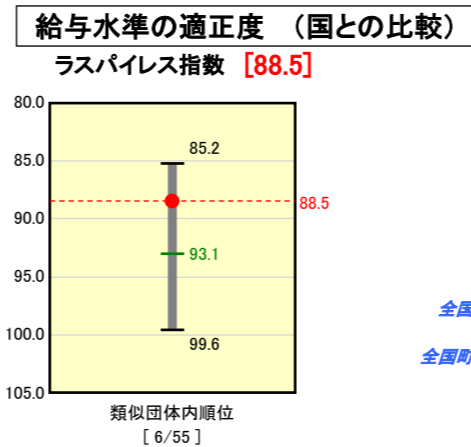
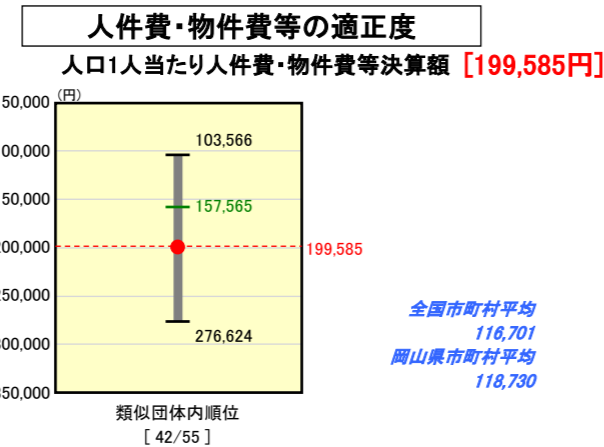
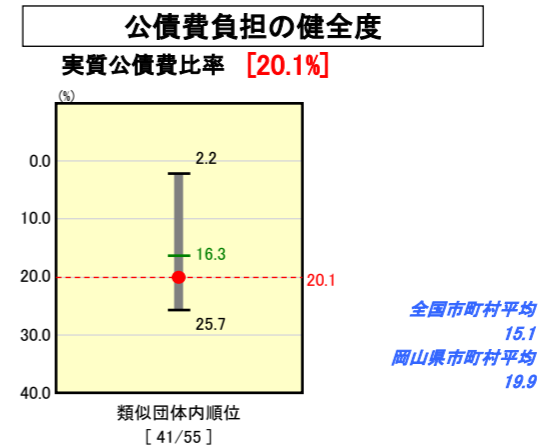
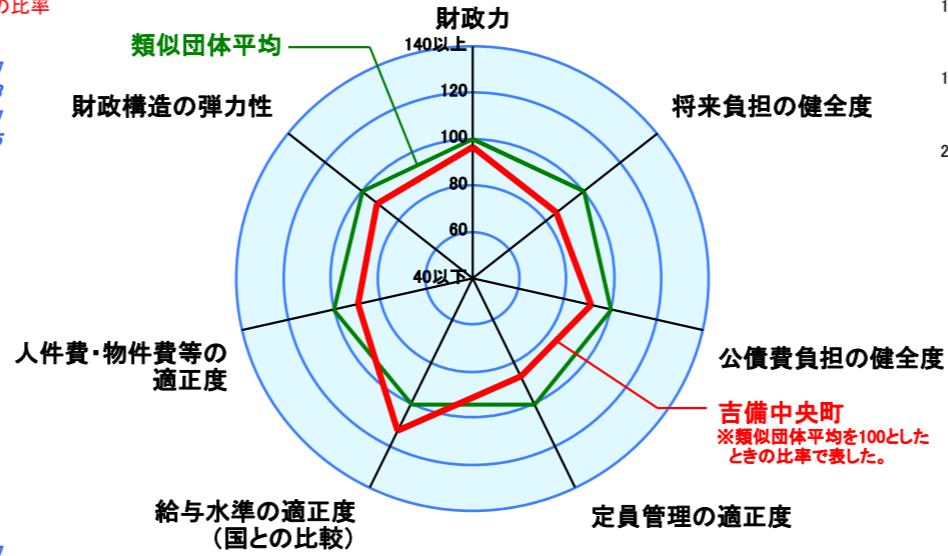
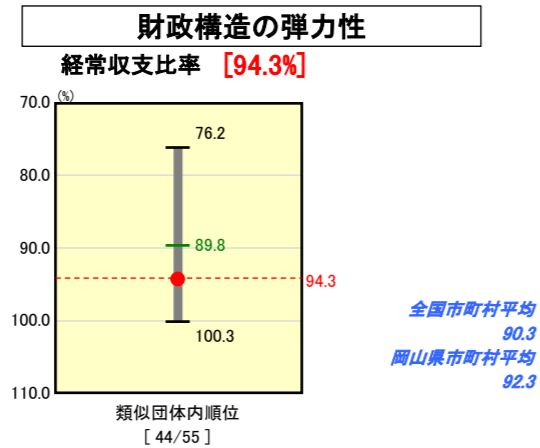
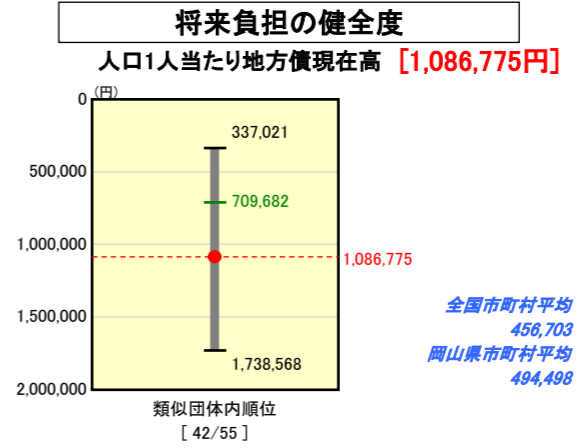
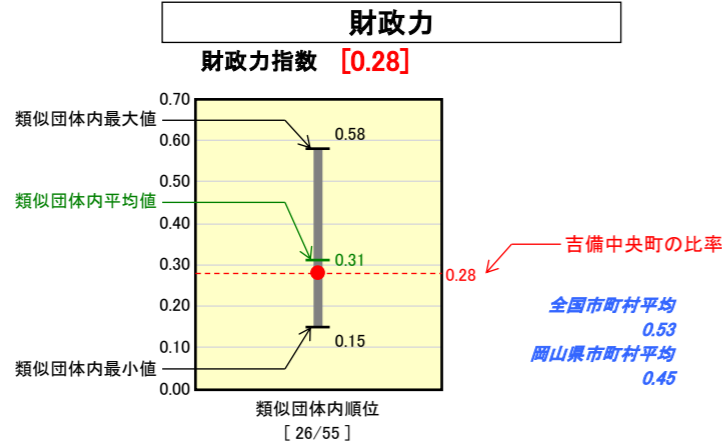


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 岡山県 吉備中央町

人口	14,001	人(H19.3.31現在)
面積	268.73	km <sup>2</sup>
歳入総額	9,084,288	千円
歳出総額	8,692,730	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

#### 【財政力指数】

本町の数値は、0.28とやや類似団体内平均値を下回っているもののほぼ同水準である。町内に大きな法人もない本町では、財政基盤が弱く、個人住民税についても伸びていない状況であるが、今後は、企業誘致等を推進し、税の増収に努める。

#### 【経常収支比率】

本町の数値は、94.3%で類似団体内平均値89.8%を下回っている。人件費、物件費等の抑制により経常経費の削減に努める。

#### 【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】

本町の数値は、199,585円で類似団体内平均値157,565円を大きく下回っている。物件費のウェイトが高いものと思われる。物件費について、購入の一元化、管理の徹底等により削減に努める。

#### 【ラスパイレス指数】

本町の数値は、88.5と類似団体内平均値93.1を大きく上回っており、類似団体の中では低い水準の給与となっているが、今後とも給与の適正化に努める。

#### 【人口1,000人当たり職員数】

本町の職員数は、15.0人で類似団体内平均値11.12人を下回っている。これは、保育園、幼稚園、小・中学校が多いこと等が主な要因である。今後は、機構改革も含め保育園、小・中学校の統合を推進し、合わせて職員採用を抑制する。

#### 【実質公債費比率】

本町の数値は、20.1%と昨年よりやや伸びたものの類似団体内平均値16.3%を大きく下回っている。過疎対策事業債等はもちろん簡易水道事業債、下水道債の償還が大きな要因である。今後は、公債費負担適正化計画に沿って起債の借入を行い、平成21年度に22.0%でピークを迎えるがその後下がっていくことが予想される。

#### 【人口1人当たり地方債現在高】

本町の数値は、1,086,775円とやや軽減されたが、類似団体内平均値709,682円を大きく下回っている。これは、前述の実質公債費比率同様簡易水道事業債等の償還の影響が大きい。今後、公債費負担適正化計画に沿って、地方債借入額の適正化に努める。